

<簿記とは？>

簿記とは、会社で起こる出来事を、仕訳で表現して、記録していくことです。

仕訳は、借方（左側）と貸方（右側）で表現します。

たとえば、「建物を2,000（万円）」で現金で買った」という出来事を仕訳で表現すると、

（借）建物 2,000 / （貸）現金 2,000 となります。

仕訳をするには、出来事に関する勘定科目が、

資産、負債、収益、費用のどのグループに入るのか、

覚えておく必要があります。

<借方・貸方のルール>

- ・ 資産 増える →借方
- ・ 負債 増える →貸方

・ 収益 増える →貸方

・ 費用 増える →借方